

講演会のご案内

公益社団法人下伊那教育会 会長 石井 克之
 公益社団法人信濃教育会 会長 大日方貞一

公益社団法人下伊那教育会では、下記の通り講演会を開催します。各界でご活躍されている著名な先生方です。
 地域の皆様方にもご聴講いただきたくご案内申し上げます。

記

期 日 令和8年7月27日(月)・7月28日(火)
 会 場 下伊那教育会館(右下地図★印)【飯田市仲ノ町303-1 TEL 0265-52-0808】
 聴講方法 【科学】教育会館での対面聴講 ※人数制限あり
 【文学、環境】オンラインでの聴講(教育会館での対面聴講も可 ※人数制限あり)
 聴講料 無料
 主催 公益社団法人下伊那教育会 公益社団法人信濃教育会 共催
 後援 飯田市教育委員会 飯伊市町村教育委員会連絡協議会



【日程・講師・講座紹介】

	日 程	分野	講 師	講 座 紹 介
7月27日(月)	【開講式 午後1:10~】 ※会場受付 午後12:45~ 受講案内 午後1:05~			
	午後1:15 ~3:15	科学	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所准教授 曾根 理嗣 先生	演 題 「空を見上げて、宇宙を夢見て」 《対面聴講のみ》
7月28日(火)	※会場受付 午前9:15~ オンライン配信 午前9:20~ 受講案内 午前9:40~			
	午前9:45 ~11:45	文学	児童文学作家 椋鳩十 研究家 久保田 里花 先生	演 題 「椋鳩十 今を生きるわたしたちへのメッセージ」 《対面及びオンライン聴講》 ◆書籍販売あり
	※会場受付 午後12:45~ オンライン配信 午後12:50~ 受講案内 午後1:10~			
	午後1:15 ~3:15	環境	一般財団法人 C.W.ニコル・アフアの森財団理事長 森田 いづみ 先生	演 題 「100年の森をめざして~C.W.ニコルが遺したもの~」 《対面及びオンライン聴講》

- ・聴講を希望される方は、右上のQRコードから申し込みください。(※ 〆切 7月7日)
QRコードの利用ができない場合は下記問い合わせ窓口まで、ご連絡ください。
- ・全ての講座は、教育会館にて対面で聴講することができます。※申し込み多数の場合は人数制限があります。
- ・文学と環境の講座は、パソコンやスマホ等を使ってYouTube上に配信される講演を聴講することができます。
- ・裏面に講師の先生方の紹介があります。

問い合わせ窓口：
 高森中学校 校長 飯野雄一郎 TEL 0265-35-2204



夏季研修講座講師紹介

第一講座（科学） 曾根 理嗣 先生

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構
宇宙科学研究所准教授

演題 「空を見上げて、宇宙を夢見て」

<経歴>

静岡県生まれ。東京大学大学院工学系研究科応用化学専攻博士課程卒業。専門は電気化学。1996年、宇宙開発事業団開発部員。2003年宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所本部助教（現、宇宙科学研究所准教授）。人工衛星の軽量化に向けた電池および電源技術の研究や、宇宙ステーションや月・火星などで生活するための技術に係る研究を行っている。最近ではこれらの技術を、地球のカーボンニュートラル社会構築に生かすべく、企業等との連携の中で宇宙と地球の両面からのエネルギー／環境問題に取り組んでいる。



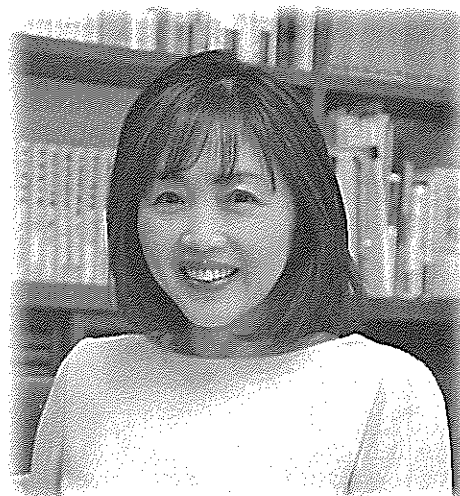
第二講座（文学） 久保田 里花 先生

児童文学作家 椋鳩十研究家

演題「椋鳩十 今を生きるわたしたちへのメッセージ」

<経歴>

鹿児島市生まれ。児童文学作家。椋鳩十研究家。子ども達に聞かせたい創作童話選考委員。「ハトの日かごしま」実行委員会顧問。『マヤの一生』の「次男」のモデルが父にあたる。鹿児島市の椋鳩十邸で幼少期より祖父・椋と共に暮らし、現在も同地に居住。京都女子大学卒業後、梅花女子大学大学院児童文学科修士号を取得。椋鳩十研究のため、日本大学大学院芸術研究科後期博士課程に在学中。かごしま近代文学館・メルヘン館開館時に学芸員として約3年間勤務。現在は椋鳩十研究家として、祖父・椋の作品への思い、功績などを顕彰する活動を行っている。著書に『伝記を読もう 椋鳩十 生きるすばらしさを動物物語に』（あかね書房）、『椋鳩十童話集』（世界文化社）監修、『ぼくのとなりにヤマがいた』（理論社）など。



第三講座（環境） 森田 いづみ 先生

一般財団法人
C.W.ニコル・アフアの森財団理事長

演題「100年の森をめざして～C.W.ニコルが遺したもの～」

<経歴>

1984年にテレビ番組制作およびタレントのマネジメントを手がける（株）サンオフィスに入社。C.W.ニコルを担当しマネジメント業務やテレビ番組の企画などを行う。同氏と一緒に北極やアフリカなどでキャンプ生活を経験。またバブル時代、開発工事による自然破壊の深刻さを憂いて環境保護活動へ積極的に参加する。1986年より長野県の黒姫山麓で森林再生（アフアの森づくり）をスタート。2020年一般財団法人C.W.ニコル・アフアの森財団の理事長に就任。

